

# JUNBA 2016 in JAPAN

## 「10年を振り返る」

### 1. 開催趣旨

JUNBAは2006年、米国内で活動する日本の大学間の連携を図り、日本の大学の国際化、国際的人材の養成、産学連携等の諸活動を支援し、日本及び米国における教育・研究の発展と、産業創出に寄与することを目的に創設以来、今年で10周年になります。この間、各メンバー大学による学生の英語研修をはじめとして、JUNBAとしてカリフォルニアの大学と日本をつなぐシンポジウム及びサミットを開催してきました。これまで開催したシンポジウム及びサミットでは、産学連携、大学経営、環境問題、国際戦略、グローバル人材教育、教育の質保証、ガバナンスなど、その時々に適したテーマを設定し、議論を深める場を提供してきました。

創設10年を迎えて、2016年のJUNBAは趣を変え、日本において開催することにいたしました。今回は、10年を総括するとともにJUNBAの活動を紹介し、日本の大学のグローバル教育を支援しようというものです。

グローバル教育推進のためには学生を外に出すことが最も効果があることが多く語られています。JUNBAメンバー大学では学生の米国での教育に注力しており、その具体的な情報を公開することで日本の各大学を支援したいと考えています。グローバル教育のためのプラットフォームとして、米国内拠点の設置体制をはじめ、学生の費用負担やリスクマネジメント、プログラム評価の在り方、など多くの問題があります。それらについて我々の経験をお話しして、皆様の理解促進にお役に立ちたいと思っております。グローバル教育に関心のある皆さまの大勢の参加をお待ちしております。

### 2. プログラム概要

シンポジウムでは、文部科学省から基調講演をいただきます(講演者調整中)。基調講演後のセッションでは、カリフォルニアに拠点を持つ大学から5名のJUNBA理事がパネリストとして登壇し、米国における学生研修や米国大学拠点設置の実情と課題について、事前にJUNBA加盟大学から収集した情報を共有した上で、会場の皆様と共に議論を深めます。各セッションの詳細は以下のとおりです。

セッション1では、米国における学生研修の実情と課題について検討します。各大学の研修実施状況を共有しながら、語学研修の運営体制やプログラム評価の在り方、学生の費用負担等について会場の皆様と共に議論を進めます。また、セッション後半では、語学研修以外に各大学が実施する特色ある学生研修プログラムについて紹介します。

セッション2では、米国内大学拠点の設置に関する実情と課題について議論します。米国内拠点の設立趣旨や現地法人の設立、人員体制、大学本部との関係について、JUNBA加盟大学の状況を紹介しながら、今後の課題について検討します。

### 3. プログラム(予定)

JUNBA2016 2016年9月30日(金)		使用言語:日本語
09:30 - 10:00	受付	
10:00 - 10:20	開会、挨拶	
10:20 - 11:20	基調講演 文部科学省大臣官房審議官(高等教育局担当) 義本博司 氏	
11:20 - 13:00	休憩(昼食)	
13:00 - 14:30	パネルセッション1 『事例研究:米国における学生研修の実情と課題』	
14:30 - 15:00	休憩	
15:00 - 16:30	パネルセッション2 『事例研究:米国内大学拠点の設置に関する実情と課題』	
16:30 - 17:00	休憩	
17:00 - 17:20	全体総括、閉会	
17:30 - 19:30	懇親会 (参加費 2,000 円)	

#### 4. 会場情報

##### ❖ 会場

###### 学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL.03-3292-5936 (代表)

<http://www.gakushikaikan.co.jp/>

##### ❖ アクセス

- ・都営三田線／都営新宿線／東京メトロ半蔵門線  
「神保町」駅下車 A9 出口から徒歩 1 分
- ・東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5 分
- ・JR 中央線／総武線「御茶ノ水」駅下車御茶ノ水橋口から徒歩 15 分

<http://www.gakushikaikan.co.jp/access/>

